

対象患者：再発又は難治性の濾胞性リンパ腫

根拠文献：Int J Clin Oncol (2025) 30:389–396等

レジメン名：mosunetuzumab

1コースの日数：21日

【1コース目】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day				
					1	8	15	~	21
1	デキサメタゾン 生理食塩液注	19.8 mg/body 50 mL	点滴静注	15分	○	○	○		
2	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	45分	○	○	○		
3	モスネツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液注	1 mg/body 100 mL	点滴静注	4時間	○				
3	モスネツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液注	2 mg/body 100 mL	点滴静注	4時間		○			
3	モスネツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液注	60 mg/body 250 mL	点滴静注	4時間			○		
4	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	15分	○	○	○		

【2コース目】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day				
					1	8	15	~	21
1	デキサメタゾン 生理食塩液注	19.8 mg/body 50 mL	点滴静注	15分	○				
2	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	45分	○				
3	モスネツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液注	60 mg/body 250 mL	点滴静注	4時間	○				
4	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	15分	○				

【3コース目以降】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day				
					1	8	15	~	21
1	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	5分	○				
2	モスネツズマブ (遺伝子組換え) 生理食塩液注	30 mg/body 250 mL	点滴静注	2時間	○				
3	生理食塩液注	50 mL	点滴静注	15分	○				

備考：

臨床試験の対象は2つ以上の治療歴を有する再発又は難治性の濾胞性リンパ腫(Grade 1~3A)

CRS予防のためモスネツズマブ投与開始30~60分前にアセトアミノフェン 500mg + ジフェンヒドラミン 50mgを内服。